



ぼけますから、
よろしくお願いします。

©萩庭桂太

第25回合同研修会

自分らしく生きる

～本人・家族の想いに寄り添う支援とは～



家族の絆が試される時、あなたならどう考えられますか？
認知症とともに歩む父と母、そして見守る娘が見つけた「自分らしく生きる」道。
それぞれの想いに寄り添いながら、支え合いと葛藤の日々を丁寧に描いた記録です。
本人と家族の想いに寄り添う支援の在り方について、一緒に考えてみませんか？



令和7年

2/2日

会場

かめ福オンプレイス

(山口市湯田温泉4丁目5-2)

※オンライン同時開催 お申し込みの際に選択してください

時間

開場：12：00／

時間：13：00～17：00（予定）

お申込

右記申込フォームからお願いします

※交流会は別途料金がかかります。

<https://forms.office.com/r/tagjKdHaG7>



参加無料



映画監督 信友直子 *nebutama naoko*

1961年広島県呉市生まれ。東京大学卒業。
在京キー局で数多くのドキュメンタリー番組
を手掛ける。放送文化基金賞奨励賞、ニュー
ヨークフェスティバル銀賞・ギャラクシー賞
奨励賞など数多く受賞。

研修会内容

- ・「ぼけますから、よろしくお願いします」上映（短縮版）
 - ・信友直子監督・仁保病院 大堀先生による基調講演
 - ・グループワーク／ディスカッション
- ※希望者のみ交流会開催（17：30～）



主催 山口・吉南地区地域ケア連絡会議
山口市介護サービス提供事業者連絡協議会

共催 山口市医師会・吉南医師会・山口市

お問い合わせ

山口市介護サービス提供事業者連絡協議会 事務局
(特別養護老人ホーム梅光苑内)
TEL:083-986-2056 木村まで

ぼけますから、よろしくお願いします。

かめうを向け、初めて気づいた。
両親がお互いを思い合っているということ。

母、87歳、認知症。

父、95歳、初めての家事。

広島県呉市。この街で生まれ育った「私」(監督・信友直子)は、ドキュメンタリー制作に携わるテレビディレクター。18歳で大学進学のために上京して以来、40年近く東京暮らしを続けている。結婚もせず仕事に没頭するひとり娘を、両親は遠くから静かに見守っている。

そんな「私」に45歳の時、乳がんが見つかる。めめめそしてばかりの娘を、ユーモアたっぷりの愛情で支える母。母の助けで人生最大の危機を乗り越えた「私」は、父と母の記録を撮り始める。だが、ファイナダーを通し、「私」は少しずつ母の変化に気づき始めた…

病気に直面し苦悩する母。95歳で初めてリンゴの皮をむく父。仕事を捨て実家に

帰る決心がつかず揺れる「私」に父は言う。「(介護は)わしがやる。あんたはあんたの仕事をせい」。そして「私」は、両親の記録を撮ることが自分の使命だと思い始め—

大反響のテレビドキュメンタリー、
待望の映画化。

娘である「私」の視点から、認知症の患者を抱えた家族の内側を丹念に描いたドキュメンタリー。2016年9月にフジテレビ/関西テレビ「Mr.サンデー」で2週にわたり特集され、大反響を呼んだ。その後、継続取材を行い、2017年10月にBSフジで放送されると、視聴者から再放送の希望が殺到。本作は、その番組をもとに、追加取材と再編集を行った完全版である。娘として手をさしのべつつも、制作者としてのまなざしを愛する両親にまっすぐに向けた意欲作。



港町呉は坂の多い町でもあります。買い物するにも一苦勞。結婚以来、父と母はずっとここで暮らしてきました。



ひとり娘
ドキュメンタリー監督
信友直子



1961年広島県呉市生まれ。東京大学卒業。在京キー局で数多くのドキュメンタリー番組を手掛ける。放送文化基金賞奨励賞、ニューヨークフェスティバル銀賞、ギャラクシー賞奨励賞など受賞多数。

令和6年度山口・吉南地区地域ケア連絡会議・山口市介護サービス提供事業者連絡協議会
第25回 合同研修会

令和7年

2/2 日

会場

かめ福オンプレイス
(山口市湯田温泉4丁目5-2)

お申込

右記申込フォームから
参加無料
交流会は別途料金発生



開場：12:00/
時間：13:00~17:00 (予定)
※希望者のみ17:30~交流会

お問い合わせ

山口市介護サービス提供事業者連絡協議会 (特別養護老人ホーム梅光苑内)
TEL:083-986-2056 事務局 木村